

宮城県感染症発生動向調査情報

- 2018.4.9 ~ 2018.4.15 - 第15週 -

平成30年4月19日発行

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当り

疾 病	保 健 所							仙 台 市 患者数	宮 城 県 (含 む 仙 台 市)					
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼		患者数	累計	第11週	第12週	第13週	第14週
水痘	2 0.40	7 0.70	1 0.20					8 0.30	18 0.31	333	○	レ	○	レ
流行性耳下腺炎					1 0.33		1 0.50	1 0.04	3 0.05	46				
感染性胃腸炎	18 3.60	26 2.60	7 1.40	22 11.00	5 1.67	15 3.00		116 4.30	209 3.54	3,361	◎	◎	◎	◎
手足口病				1 0.50					1 0.02	176				
伝染性紅斑				2 1.00				1 0.04	3 0.05	51				
突発性発しん	2 0.40	7 0.70	4 0.80		2 0.67	1 0.20	1 0.50	10 0.37	27 0.46	332	レ	○	○	○
ヘルパンギーナ									0 0.00	12				
インフルエンザ	21 2.63	48 3.20	20 2.50		17 3.40	32 4.00	11 2.75	114 2.59	263 2.77	33,175	◎	◎	◎	◎
咽頭結膜熱	1 0.20				1 0.33			6 0.22	8 0.14	221				
流行性角結膜炎								1 0.17	1 0.08	45				
急性出血性結膜炎		1 0.33							1 0.08	4				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	24 4.80	14 1.40	10 2.00	5 2.50	9 3.00	33 6.60	2 1.00	64 2.37	161 2.73	2,717	◎	◎	◎	◎
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)									0 0.00	0				
無菌性髄膜炎									0 0.00	0				
マイコプラズマ肺炎				1 1.00					1 0.08	50				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0 0.00	1				
RSウイルス感染症	2 0.40	2 0.20	1 0.20	4 2.00	1 0.33	1 0.20		26 0.96	37 0.63	451	○	○	○	○
感染性胃腸炎(ロタウイルス)								3 0.60	3 0.25	14				
拡 張 疾 病	マイコプラズマ肺炎(小児科)		1	2	1				2		◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意 ○: 発生または流行について、今後の情報に留意 レ: 発生が少なくなっている傾向			
	川崎病													
	不明発しん症								5					

※今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 2例

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(患者(確定例))
塩釜管内 男性1名
大崎管内 女性1名

3類感染症: 報告なし

4類感染症: 報告なし

5類感染症: 劇症型溶血性レンサ球菌感染症
仙台管内 男性1名
侵襲性肺炎球菌感染症
仙台管内 男性1名
梅毒
塩釜管内 男性1名

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

インフルエンザ患者より
石巻管内 第14週採取分 インフルエンザウイルスAH3型 1件
インフルエンザウイルスB型 1件
塩釜管内 第14週採取分 インフルエンザウイルスAH3型 1件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確 定	中 間 報 告	
	第12週採取分 (3.19~3.25)	第13週採取分 (3.26~4.1)	第14週採取分 (4.2~4.8)
インフルエンザウイルスA(H1)pdm09	0件	2件	0件
インフルエンザウイルスA(H3)型	0件	0件	1件
インフルエンザウイルスB型(山形系統)	0件	1件	1件
RSウイルス	3件	2件	3件
ヒトメタニューモウイルス	1件	0件	0件
アデノウイルス	1件	1件	1件
パラインフルエンザウイルス1型	3件	3件	2件
パラインフルエンザウイルス2型	1件	0件	0件

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

[A群溶血性レンサ球菌咽頭炎]

石巻管内で警報レベルを継続中です。

4. 今週のコメント

【インフルエンザ】

定点当たりの患者報告数は、3週連続して全ての保健所管内で警報継続基準値の10人を下回り、減少傾向にあります。しかし、未だインフルエンザウイルスが検出されていることと、過去にはゴールデンウィーク明けに再流行がみられたシーズンもあることから、引き続き注意が必要です。日頃からうがい・手洗いを徹底するなど、積極的な感染予防対策に努めてください。

宮城県定点週報告対象疾病の推移

